

2016

# あげあげサミット



マスコットキャラクター  
からっと  
唐戸 あげ蔵

**とき** 9月3日(土)・4日(日)  
午前10時～午後5時(4日は午後4時まで)

**ところ** 総合体育館  
駐車場

※甲西駅(南口)と市役所東庁舎から無料シャトルバスを運行します。

全国から選りすぐりの“あげもの”店が集まり、自慢の味を提供します。一人一票の投票権を、「これこそNo.1!」と思う“あげもの”に投票し、“あげもの”日本一を決めましょう。

Mr.サスケコンテストや湖南市ときめき応援団として、川本勇さん率いるU☆TIME BANDスペシャルライブ(9月4日のみ)などのステージイベントもあります。

## 全国から30店舗の揚げ物が集結!



問あげあげサミット実行委員会(湖南市商工会) ☎72・0038 ☎72・5687

先月1日現在、本市の65歳以上の高齢者は約1万2千人で、高齢化率は21.8%です。この割合は毎年1%ずつ増加していく傾向にあり、急速な高齢化時代を迎えます。

その一方で、子どもたちは少子化の流れを受けて、小学校で2クラス編成を維持できないところも出てきています。こうした子ども

先月29日に「湖南市役所JK課プロジェクト」を立ち上げたという報道発表をしました。これは、これまでまちづくりに関わるものが少なかった若年層をターゲットにした取り組みで、女子高生によるまちづくりチームを結成して、様々な企画を展開しようというものです。

今月は敬老の日があり、通常であれば高齢者向けのレポートとなるのですが、あえて次の世代を支えてくれる若い世代に焦点を当てたレポートをします。



そこには、大人たちの常識をはるかに超える驚きがあるかもしれない。何が飛び出すかわからない、ワクワクして元気になる取り組みにご期待いただくとともに、ご協力をお願いいたします。

靖江市役所JK課プロジェクトの姉妹プロジェクトである湖南市役所JK課プロジェクトでは、市内在住・通学の女子高生の視点や価値観、感性により、自分たちで企画するまちづくり活動に取り組んで行くことになりました。

そこで、第二次総合計画を策定する際に「わかもん委員会」を立ち上げて若年層の意見を集めてきました。そこからさらに歩を進め、女子高生によるまちづくりを先進的に進めてきた福井県鯖江市の事例から横展開ができませんかと考えたものです。

もたちにとり、核家族化も手伝って、地域でのふれあいや地域活動を通じた社会参加の機会が減っているのが現実です。

しかし、人口減少時代に地域が元気なまちづくりを進めるためには、若い世代の新しい発想と元気な力が不可欠です。とりわけ、本市では若い女性の市外転出が大きな課題であるとされてきました。